

令和3年度（2021年度）
（一社）熊本県バスケットボール協会 U12 部会 総会

令和3年（2021年）4月10日

- 1 開会
- 2 部会長あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 令和3年度 U12 部会組織
 - ① 組織図
 - ② 年間計画
 - (2) 令和3年度 各委員会事業計画
 - ① 競技委員会
 - ② 財務委員会
 - ③ 審判委員会
 - ④ MC 委員会
 - ⑤ DC 委員会
 - ⑥ 強化委員会
 - ⑦ 指導者養成委員会
 - ⑧ 事業委員会
 - ⑨ 総務委員会
- 5 その他
 - ・安心メール登録について
 - ・県外との交流について
 - ・保護者アンケートについて
- 6 閉会

2021年度 (一社)熊本県バスケットボール協会U12部会 組織図

会 長
◎荒木吉房

副 会 長	
競技・審判・強化・ユース育成	総務・規律・財務・事業
◎國光栄作	◎小倉史朗

理 事 長
◎坂田 浩昭

委員長以上 ◎
 常任理事 ◎と○
 理事 マークなし

委員会	競技	審判		強化委員会	DC委員会	指導者養成
		審判	MC			
委員長	◎島田一仁	◎鍋島 光博	◎木通 邦彦	◎岸本 隆彰	◎本田 壮平	◎志摩 美樹
副委員長	○阪本 真一 ○山本 朗貴 ○島田 大二郎 ○倉田 徳仁	○渡邊 雅貴 ○林 剛太	○石貴 晃一	○南 恵輔	○木原 誠司	○斉田 浩一
北部	松本 伸司 本田 淳一 太田 清華	寺尾 恵美子 前川 貴亮	成瀬 邦生 内野 翔志	川本 雅美	倉本 陽介 森本 孝	伊藤 将宏
東部	木村 佳ノ介	志村 奈美	西浦 祐介	井藤 翔平	上吹越 寛司	
	橋本 修	河津 勝	渡邊 誠	荒牧 茉奈	木藪 浩	井 和久
熊本		跡部 博基			植村 哲	
		村上 明香			木村 義介	吉本 武史
	花園 高志	高松 智記	高橋 大樹	本山 巧	本山 巧	内田 裕章
中央	甲斐 大祐	渡邊 雅貴	村上 匠朗	和後 紀之	和後 紀之	坂本 学
	岡村 慎太郎	久保 光	槌山 俊秋	赤星 龍一	小林 秀勝 米満 優二	加賀野 由明
天草	稲葉 豊雄	林 剛太	石丸 大智	木原 誠司	木原 誠司	甲田 正
南部	田口 正人	松尾 元嗣	今田 武 中神 英章	山本 一喜	八田 慶太	松永 勉
各部の主な業務	学童オリンピック 県大会	審判依頼 審判割り 審判育成 審判講習会	コミッショナー コミッショナー講習 会	普及活動 キッズ連盟と連携 ※感染対策	選手育成 県DC 地区DC ※感染対策	指導者育成 指導者研修 ※感染対策

総務				財務	事業	規律	
◎藤本 祥太				◎坂本 大輔	◎溜淵 利明	◎坂田 浩昭	
○榮田 慎也 ○長松 和俊 ○後藤 恵 ○森田 耕平	ブロック長代表 ○森田 耕平 ○野田 美智子		○松嶋 瑞希 ○村上 明香 ○田代 浩章 ○江田 剛 ○山下 務 ○新納 真史		○師井 啓竹	各部会長	
内田 朗宣 安田 曜	山西幸成	荒尾 玉名 山鹿	○山西 幸成	江田 剛 東 吾郎	宮脇 康		
森田 耕平	緒方 竜一	菊池	○森田 耕平	田代浩章	久富 さやか		
山部 耕司		阿蘇	○緒方 竜一	後藤 勇樹	桐原 健		
下本美砂子	宮部健太	熊本市	○津々浦 諭				
白石小智							
長松 和俊						師井 啓竹	
迫本 健一郎	大田和幸	上益城	○迫本健一郎	福岡 益敏	小原 大輔		
岡村 有里		宇城	○林 英一	坂本 友美	緒方 大地		
倉田 徳二	益田 慎吾	天草	○益田 慎吾	尾上 政和	塩平 美月		
小林 茂樹	岸本 隆彰	人吉球磨 水俣芦北	○山下 義博	松岡 伸一	沖田 洋昭		
		八代	○白川 湧大				
リーグ戦編成・策定 式典 ※感染対策	ブロック・支部の運営 登録・理事会 ※感染対策			会計全般	ホームページ運用 (県協会HP U12) (各ブロック プロ グ)		

熊本県バスケットボール協会 U12部会 2021年度計画

月	日	役員会	対象	競技	審判	DC		指導者育成	リーグ戦	備考
						U12	U11			
4		理事総会前 常任理事会 理事総会 ※理事懇親会	常任理事 全役員						※ブロック開催 ※県で開催	
5		学童前 常任理事会	常任理事	学童説明会	審判講習会					全チーム・全役員
6		常任理事会	全チーム 役員	学童抽選会		トライアウト				(役割 役員 各部業務)
7				学童オリンピック1日目 学童オリンピック2日目 学童オリンピック3日目		練習会				
			常任理事	学童オリンピック最終日 常任理事会						
8		※常任理事会 必要に応じて	常任理事		未定：コミッショナー講習会			未定：指導者講習会		
9						九州ブロックDC参加	選手推薦			
10						練習会	トライアウト			
11		県大会 抽選会 常任理事会	常任理事			練習会	トライアウト			(役割 役員 各部業務)
				県大会 1日目 県大会 2日目 県大会 3日目						
12		火の国旗大会 抽選会 常任理事会	理事			練習会	練習会			(役割 役員 各部業務)
1	9~10			※九州大会(宮崎)						
		常任理事会・理事懇親会	常任・理事							反省と火の国旗大会
2				火の国旗大会1日目、全懇親会 火の国旗大会2日目		練習会	火の国旗大会			天草市他 天草市他
						練習会				
3		常任理事会	常任理事							次年度理事総会 企画
3	28-31			※全国大会(代々木)						
										本年度の総括・次年度への方向性

2020年度 競技委員会活動報告

競技委員会 委員長 島田 一仁

1 組織について

(1) 2020年度 活動について

- ・学童オリンピック(島田一)
- ・県大会(山本)
- ・会場及び機材の手配、リーグ戦(阪本)
- ・火の国旗(島田大)

(2) 2021年度 活動について

- ・学童オリンピック(島田一)
- ・県大会(山本)
- ・会場及び機材の手配、リーグ戦(阪本)
- ・火の国旗(島田大)

※競技委員を一人追加してほしい(リーグ戦担当又は会場手配等)

2 2020年度 活動報告

【熊日学童オリンピック】※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

期 日：2020年7月18日(土)・19日(日) 7月25日(土)・26日(日)

会 場：大矢野体育館〈メイン〉・ウイングまつばせ など

【第46回熊本県大会】

期 日：2020年11月21日(土)・22日(日)

会 場：ウイングまつばせ〈メイン〉・御船町スポーツセンター

抽選会：2020年11月3日(火)

結果：(男子) 優 勝 玉名ミナミ

準優勝 本渡北

3 位 秋津サンダーボルト、広安西 Blue Shooting Stars

(女子) 優 勝 A C 玉名

準優勝 F U N K Y B A B Y S

3 位 オーシャンズ 熊本北部総合

【火の国旗大会】

期 日：2021年2月23日(火)

※新型コロナウイルス感染症対策のため短縮開催

会 場：大矢野総合体育館、アロマ体育館

抽選会：2020年12月26日(土) ウイングまつばせ会議室(予定)

3 検討事項

- ・申し込みをJBAで行うようにするのか
- ・県大会の出場チーム数及びブロック割

2021年度 競技部事業計画

1 熊日学童オリンピック大会について

(開催期日) 令和3年7月24日(土)・25日(日)・31日(土)・8月1日(日)

(競技方法) 1日目予選リーグ、2日目以降トーナメント

(会場) 7月31日(土):天草市民体育館、アロマ体育館
8月1日(日):アロマ体育館

(進捗状況及び確認事項)

- 来年度の登録チーム及び参加チームにより解散日を調整する。
- 申し込みは、JBAのシステムを利用する。
- 男女ベスト4のチームを秋の県大会に推薦する。
- 感染予防と熱中症対策の両面から運営する。
- 抽選会を6月に予定している。(密になる場合は代表抽選)

2 熊本県ミニバスケットボール大会について

(開催期日) 令和3年11月24日(土)・27日(土)・28日(日)

(競技方法) トーナメント ※出場チーム数検討中(ブロックも含め)

(会場) 11月27日(土):御船スポーツセンター、ウイング松橋
11月28日(日):ウイング松橋

(進捗状況及び確認事項)

- 男女24チーム、3日間開催で調整中。
- ブロックの参加枠については、登録チーム数について検討する。

3 火の国旗について

(開催期日) 令和4年2月5日(土)・6日(日)

(競技方法) 1日目予選リーグ、2日目以降トーナメント

(会場) 天草市方面

(進捗状況及び確認事項)

- 参加チーム数を検討中。(DCとの関連を含め)

第47回 熊日学童オリンピック ミニバスケットボール

- 1.主 催 (一社)熊本県バスケットボール協会・熊本日日新聞社
- 2.主 管 (一社)熊本県ミニバスケットボール協会U12部会
- 3.後 援 熊本県教育委員会・熊本県PTA連合会
- 4.協 賛 JA共済連熊本
- 5.期 日 令和3年7月24日(土)25日(日)31日(土)、8月1日(日)
午前9時30分 試合開始
- 6.会 場 各体育館【7月24日・25日】
天草市民体育館・上天草市松島総合運動公園メインアリーナ(アロマ体育館)
【7月31日・8月1日】
- 7.開閉会式 開会式は前年度優勝チームが出場する会場で実施する予定。
閉会式は、最終日競技終了後に行う。
※新型コロナウイルス感染症及び熱中症対策により簡素化する場合もある
- 8.競技方法 1日目は、リンク戦または、リーグ戦方式とする。
2日目から最終日までは、トーナメント方式とする。
勝敗は必ず決する。(同点の場合は、延長戦を行う)
リンク戦またはリーグ戦で勝率が同じ時は、次のルールで決定戦を行う。
(1)3チーム以上が同じ場合は、5人のフリースローで決定する。それでも決まらないときは6人目、7人目と1人ずつ行い、勝敗が決まった時点で決定する。10人目まで決まらない場合は、1人目に戻ってもよい。
(2)2チームの勝率が同じ場合は、5分間の2クォーター戦を行う。その際の2クォーターは、通常の3・4クォーターと考える。ただし、個人ファールは2回している状態(3回目から)とする。
- 9.競技規則 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じる。2021年度以降のU12カテゴリーにおける競技規則の一部変更に則る。ただし、大会1日目と2日目は5分間の4クォーター制、3日目と最終日は6分間の4クォーター制で実施する。
- 10.使用球 日本バスケットボール協会公認球(5号合成皮革ボール)
全試合チーム持ち寄りとする。(但し、審判は空気圧を正しく調整する。)
- 11.参加資格 日本バスケットボール協会に登録されたチームでなければならない。また参加選手は、上記の協会に個人登録をした2008年4月2日以降に誕生の者とする。コーチライセンスおよび審判ライセンス取得者が1名以上いるチーム。
- 12.参加人員 コーチ1名・マネージャー1名・アシスタントコーチ2名、選手8名以上15名以内とする。※JBA「8人以上による試合成立と交代について」に準じる。
- 13.参加料 1チーム 6,000円(保険料含む)
- 14.申込方法 日本バスケットボール協会システム
- 15.申込締切 令和3年5月31日(月)
- 16.表彰 優勝チームには優勝旗と賞状とメダル、準優勝チーム及び3位チームには賞状とメダルをそれぞれ授与する。

- 17.会場抽選** 令和3年6月20日(日)12時～ 玉東町体育館
各支部から提出された推薦書をもとに、U12部会が責任抽選を行います。
- 18.組み合わせ** 全チーム参加で行う。 ※抽選に参加しないチームは出場を認めない。
【抽選期日】
令和3年6月20日(日)15時00分～(全体会)15時30分～(抽選)
【抽選会場】
玉東町体育館
【会場校説明会(会場責任者が参加)】
令和3年6月20日(日) 12時30分～
※13時～14時50分 コミッショナー研修
- 19.その他**
- 新型コロナウイルス感染症対策及び熱中症対策にご協力ください。
 - ベンチで指揮を執る者は事前にチェックを受け、試合中はコーチライセンス証をつけておくこと。
 - 各チームはスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
 - 大会最終日には、会場に看護師等を派遣する。
 - 濃・淡2着のユニフォームをそろえておくことが望ましい。
 - 帯同審判(D級以上で帯同審判研修会を受講した者)を必ず1名出すこと。出さないチームは出場できない。
- ※今年度研修の状況により研修見込みの場合も認める。**
- マンツーマン・コミッショナーは1日目と2日目は帯同で行い、3日目と最終日はU12部会役員が行う。
 - 3日目・最終日の試合は、指名審判とする。
 - 大会に参加する選手・指導者・保護者は、「ミニバスケットボール5つの心得」を遵守し、マナーの向上に努める。
 - オフィシャルについて
- 1日目 リーグ戦または、リンク戦の空チームで行う。
2日目・3日目 第1試合を第2試合のチームが行い、その後は、負けチームが行う。
最終日 U12部会役員で行う。
- 本大会上位4チームを県大会に推薦する。
- 20.連絡先** 熊本県バスケットボール協会 U12部会 競技委員長
島田 一仁
Tel 090-3199-0632(携帯) Tel 0968-57-0072(大野小学校)

2021年度 第47回熊本県U12(ミニ)バスケットボール大会

兼 第52回全国ミニバスケットボール大会 熊本県予選会

実施要項

- 1 主催 (一社)熊本県バスケットボール協会
- 2 主管 (一社)熊本県バスケットボール協会U12部会
- 3 期日 2021年11月27日(土)～28日(日) ※3日間(あと1日未定11月20、21、23日など)
午前 10時 00分開始予定?
- 4 会場 ウイングまつばせ(27日・28日)
(所在地)〒869-0531 熊本県宇城市松橋町大野85

御船町スポーツセンター体育館(27日)
(所在地)〒861-3204 熊本県上益城郡御船町大字木倉1176-1
※1日目の会場は未定です。
- 5 競技方法 トーナメント戦により実施する。
- 6 競技規則 (1) JBAが定める2021年度ミニバスケットボール競技規則による。
ショットクロックは24秒/14秒リセットで実施する。
また、プレーヤーにおいて、10名以上で大会エントリーしたチームが大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、試合は行方が不成立とする。
(2) マンツーマンディフェンスの基準規則による。
ユニフォームは、2021年4月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。ただし、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。
各チームは濃色・淡色の各フォームを用意し、濃淡同番号とする。その他、身につけるものは競技規則に準ずる。
また原則として組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同色系以外の着用を認めるものとし、試合日前日までに大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。
- 7 参加資格 (1) 2021年度において、都道府県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会U12カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。また、現所属チームに移籍後、2か月間練習に参加した者
(2) 選手の年齢は、2021年4月1日時点で12歳未満の者
(3) ベンチで指揮を執るコーチは、JBA公認E級(2019年度以降のライセンス区分による)またはE-2級(2018年度以前のライセンス区分による)コーチ以上を保有していること。
(4) チーム責任者は、年齢が2021年4月1日時点で20歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同し、チームの最終責任者として活動できる者であること。
(5) 2021年度学童五輪でベスト4に入ったチーム(シード)
(6) 登録数における支部別出場枠により、各支部からの推薦数は、今年度(6月末時点)登録チーム数に比例したチーム数とする。※24チームになる予定です。今年度の段階では下記の出場数になる予定です。

ブロック	シード	北部			東部		熊本	中央		天草	南部			合計	
		支部	学童ベスト4	荒尾	玉名	山鹿	菊池	阿蘇	熊本	上益城	宇城	天草	人吉・球磨		水俣・戸北
登録数	男子	4	2	4	0	5	6	25	6	5	6	3	1	4	67
	女子	4	1	7	4	7	6	36	8	9	10	3	0	5	96
出場数	男子	4	2		3		8	3		2	2			24	
	女子	4	2		2		8	4		2	2			24	

- 8 チーム構成 (1) 1チームにつき、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、チーム責任者1名、選手10名以上15名以内の合計19名以内。ただし、選手登録8名または9名のチームは、登録人数による構成を可とする。(コーチ、アシスタントコーチ、その他は小学生可)
(2) 選手は保護者の同意を得て参加すること。コーチはチームの指導監督にあたるが、選手の保護者が同伴することが望ましい。
(3) スポーツ傷害保険等は、各チームで必ず加入しておくこと。
(4) 参加者の大会期間中の疾病及び傷害については、応急処置のみ行いが、その後の責任は負わない。

9 申込方法及び期日、大会参加料について

本大会の参加チームは、team JBAのシステムから申し込み及び参加料の振り込みをしてください。
〈期 限〉2021年11月4日(木)必着
〈参加料〉1チーム 5000円

10 大会出場チーム推薦一覧提出について(支部理事提出分)

〈期 限〉2021年11月4日(木)必着
〈申込先〉 メールアドレス:kazuhito46925@yahoo.co.jp(島田一仁)
携 帯 番 号:090-3199-0632
※メールでの提出をお願いします。

11 エントリー変更

- (1) エントリー変更は、[期日]までに、定められた方法で熊本県U12バスケットボール大会実施委員会に申し出なければならない。
- (2) エントリー変更において、選手の変更があってもユニフォーム番号のみ変更はできない。

12 組み合わせ抽選会及び代表者会議

2021年11月6日(土) 10:00～
会場:熊本市食品交流会館(フードパル熊本)予定 ※期日が確定してから会場は押さえます。
支部からの推薦書などをもとに、U12部会役員により責任抽選を行う。

13 開会式 行わないとする。

14 閉会式 競技終了後、直ちに行う。

15 表彰 チーム、優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

16 ベンチ 組み合わせ番号の若いチームがスコアラーズテーブル(テーブルオフィシャルズ)に向かって右側とする。

17 規律委員会 本大会における手続きや競技会等について、規律ガイドラインに定める手続きに沿って、大会規律委員会で速やかに対応する。

18 その他 提出書類に記載されたデータ(画像データを含む)は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提出することがある。その他、個人情報および肖像権の取り扱いについて別途定める。

※コロナ感染症対策を講じる。(別紙参照)

第35回火の国旗ミニバスケットボール選手権大会要項（案）

- 1 主催 （一社）熊本県バスケットボール協会
- 2 主管 （一社）熊本県バスケットボール協会U12部会
- 3 期日 令和4年 2月5日（土）6日（日）
- 4 会場 上天草市松島総合センターアロマ（〒861-6102 熊本県上天草市松島町合津4 2 7 6 - 2 3） 予定
天草市有明体育館（〒861-7201 熊本県天草市有明町赤崎 3383） 予定
天草市市民体育館（〒863-0033 熊本県天草市東町3番地） 予定
- 5 大会方式 1日目 予選リーグ
2日目 1位トーナメント,2位トーナメント,交流戦
【全チーム参加】
- 6 競技規則
 - (1) JBAが定める2021年競技規則による。ショットクロックは24秒/14とする。
また、プレイヤーにおいて10名以上でエントリーしたチームが大会当日10名未満しか出場出来ない場合、試合は行わぬが、不成立とする。
 - (2) マンツーマンディフェンス基準規則による。
試合時間は5分4クォーターで実施 5 (1) 5 (3) 5 (1) 5。3ポイント制を採用する。
開始予定時刻を優先させるが、試合が押した場合10分間の練習時間は確保する。
コートはミニバスケットボールコートとし旧コートのデザインの場合は
体育館の実情に応じて競技部が判断する
 - (3) ユニフォームは、2020年4月1日時点の公益財団日本バスケットボール協会ユニ
フォーム規則による。但し、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について
未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出
許可を得ること。
各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃・淡同番号とする。その他身に
付けるものは、競技規則に準ずる。また、原則として組み合わせ番号が若いチームを
淡色（白）とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、
変更してもよい。その際両チーム淡色は、不可とし濃色の際は同系色以外の着用を
認めるものとし、試合日前日までに大会競技部へ報告する
 - (4) 大会に出場するチームは帯同審判を2名,コミッショナーを1名同行させること。
 - (5) 試合球は日本バスケットボール協会公認5号球（合成皮革）とし全チーム持ち寄る。

(6) その他

オフィシャルは審判配当に準ずる。 ※審判はホイッスルカバーを着用すること。

- ・同点の場合は延長、再延長を行い必ず勝敗をつける
- ・リンク戦の順位決定方法は以下の通りとする。
- ・①勝率②直接対決の結果③直接対決がない場合は決定戦④全チーム1勝1敗はフリースロー ※決定戦は5分2Qとし、タイムアウトは1回とれる個人ファールは2回している状態とする。フリースローは5人ずつの合計、決まらなければサドンデス。

7 参加資格

- (1) 2021年度において、熊本県バスケットボール協会を経て公益財団法人日本バスケットボール協会U12カテゴリーに登録された競技者であること。
- (2) 選手の年齢は、2021年4月1日時点で12歳未満の者。
学年の制限は設けないが、人材発掘の趣旨により、6年生が望ましい。
- (3) ベンチで指揮を執るコーチはJBA公認E-2級ライセンス以上を保有していること。
- (4) チーム責任者は、年齢が2021年4月1日時点で20歳以上のもので、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同し、チームの最終責任者として、活動できる者であること。
大会スタッフ、審判、指導者及び選手はインテグリティ精神に則り活動できる者とする

8 チーム構成

- (1) 1チームにつきコーチ1名 アシスタントコーチ2名 マネージャー1名
選手10名以上とする。 (チーム責任者、コーチ、その他は小学生不可)
各チームとも帯同審判2名及びコミッショナーを同行させること。
- (2) 選出は保護者の同意のもと参加する。 スポーツ傷害保険等は各チームで必ず加入。
- (3) 参加者の大会期間中の疾病及び傷害については、応急処置のみ行うが、その後の責任は負わない。

9 チーム編成

- ・熊本県各郡市ブロック長及び熊本県U12部会委員長会議においてチーム数を決定する。
- 選抜チームを原則とするが、全国大会及び九州大会参加チームは単独での参加を、U11における選抜男女1チームずつ参加をそれぞれ認める。

※ (昨年度第34回ブロック/チーム数)

ブロック	熊本市	荒尾市	玉名郡市	山鹿鹿本	菊地郡市	阿蘇郡	上益城郡	宇城	南部	天草郡市	全国	県準優勝	U11	計
男子	3	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14
女子	3	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	17

○本年度はブロック数によるが各ブロック最終決定チーム数を県大会後、委員長及び支部理事会議にて決議する。

10 申し込み方法及び期日 【期限】 令和3年 12月17日 (金) 厳守

- ・チーム代表者がホームページより申し込み書をダウンロードし記入、それを支部理事がまとめてメールで申し込む（競技副委員長 島田大二郎【天草】）
- ・メールアドレス u12amakusa@gmail.com 【天草支部】

11 大会参加料 1チーム 円 (昨年度/8000円)

抽選会当日、代表者会議時において支払う。

12 組み合わせ抽選

- (1) 抽選日時予定 令和3年 12月26日 (日) 9時30分～
- (2) 会場予定 ウイング松橋 (視聴覚室) 〒869-0531 熊本県宇城市松橋町大野 8 5
※支部理事及び各チーム代表者による抽選

13 エントリー変更

- (1) エントリーの変更は12月26日、支部理事及び代表者会議において申し出があった場合熊本県U12部会競技委員会において審議する。選手の変更があってもユニフォーム番号のみの変更は出来ない。

14 開会式 行わない。

15 閉会式 表彰のみ行う。(各会場ごとに)

- (1) 表彰について 2日目競技終了後、速やかに行う。
 - ・1位トーナメント優勝チームには優勝旗と賞状 (準優勝は賞状を授与)
 - ・2位トーナメント優勝チームには優勝カップ及び賞状を授与 (準優勝は賞状を授与)
 - ・ベストプレイヤーの表彰
- (2) その他 一昨年度(前々年度)2位トーナメント優勝(男子:合志南サザンクロス 女子:山鹿灯籠ガールズ)
チームは、属する支部理事へ優勝カップを預ける
支部理事は抽選会時、又は大会当日に持参すること。

※ 提出書類に記載されたデータ(画像含む)は主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイト(HP)に使用する他、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。※その他個人情報及び肖像権の取り扱いには注意すること。応援カメラ撮影はフラッシュは禁止とする。被写体へ断りなく、動画や写真をSNS等、不特定多数に見られる可能性があるサイトにはアップしないこと。

16 感染対策について

- ・熊本県U12部会感染対策ガイドラインを策定し別途記載する
- ・JBA第3版ガイドライン及び熊本県バスケットボール協会ガイドラインに遵守し開催を行う。
- ・関係者、スタッフ、チームサポーターは必ず本大会ガイドラインに目を通し熟知する
- ・申し込み後、急遽大会を棄権・辞退のチームがある場合、必ず連絡すること
- ・政府、自治体の要請、指示に従い大会の中止や延期、規模を縮小する場合もある。

熊本県U-12リーグ戦要項

1. 主催 (一社)熊本県バスケットボール協会
2. 主管 (一社)熊本県バスケットボール協会 U12 部会
3. 日時 令和3年8月7(土)8(日)21(土)22日(日)のうちの3日間
4. 会場 熊本県内の小学校 他
5. 参加人員および資格
 - ・ コーチ1人、マネージャー1人、アシスタントコーチ2人、選手8人以上15人以内
 - ・ チームは(一社)熊本県バスケットボール協会 U12部会に加盟・登録、及び日本バスケットボール協会にチーム登録されたチームかつコーチライセンス取得者が1名以上いるチームであること。
 - ・ 選手は平成21年4月2日以降誕生の者で、日本バスケットボール協会に個人登録されたものとする。
 - ・ JBA 公認コーチライセンスを保持する指導者が1名以上、及び JBA 公認審判員が1名以上いるチーム
6. 競技方法
 - ① なかよしリーグ、ミドルリーグ、チャレンジリーグの3つのカテゴリで1ブロック7~8チームのブロックを編成し、総当たり戦を行う。また、リーグ戦は他の大会とは独立した運営を行う。(組み合わせは、さまざまな地域と交流ができるように配慮する。)
 - ② 開閉会式は行わない。
 - ③ 順位などはつけない。表彰等もしない。
 - ④ 組み合わせ 各ブロックで計画する。
7. 競技細則
 - ① 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じる。なお、ゾーンディフェンスは禁止する。また、コミッショナーを配置する。なお、試合球に関しては、日本バスケットボール公認球(5号合成皮ボール)を持ち寄りて使用する。ただし、下記の特別ルールを用いる。
 - ・ タイムアウト、出場と交代に関しては、JBAの定める新規則に準じる。24秒(14秒)ルールを適用する。
 - ・ 1チームで20人以上の登録選手が在籍しているチームは、1チーム登録で複数チーム参加を認める。ただし、分割したチーム1つに対して、JBA 公認コーチライセンスを保持する指導者が1名以上、及び JBA 公認審判員が1名以上およびユニフォームの確保をすること。また、登録選手が8人に満たないチームは合同チームでの出場を認める。ただし、大会期間中の複数のチーム間での登録の移動はできないものとする。
 - ・ 競技時間は5-5-(5)-5-5分とし、笛の合図で時計を止める。延長戦は行わない。
 - ・ ユニフォームは濃淡2着そろえることが望ましい。大会中着用するユニフォーム番号を変更しない。
 - ・ 審判は、ホイッスルカバーを着用すること。
 - ・ 審判は JBA 公認のセカンドユニフォーム上下の着用を可とする。セカンドユニフォームの着用の場合は、上下ともセカンドカラーとし、審判カラーで同じユニフォームを着用すること。また、セカンドユニフォーム着用の際のソックスは黒とする。
 - ② ベンチには、監督1、コーチ1、アシスタントコーチ1、マネージャー1、選手15名だけとし、ベンチに登録していない者(保護者等)は入らないようにする。
 - ③ コーチは、ベンチで必ずライセンス証をつけておく。また、暴力的行為及び暴言といった振る舞いに対しては、テクニカルファールの対象となる。(インテグリティ)
8. マナー
 - ① 各チームは体育館の美化に努め、持参したのやチリは必ず持ち帰って、会場に迷惑をかけないようにする。また、チーム指導者は、選手および保護者のマナーについて責任をもって指導する。
 - ② 会場とも駐車場の確保が難しい。そこで、台数制限等について、応援の保護者への連絡を徹底しておくこと。
 - ③ 新型コロナウイルスにおける感染防止については、(一社)熊本県バスケットボール協会の定める新型コロナウイルス対策ガイドラインに準ずる。
9. その他
 - ① スポーツ障害保険に各自加入しておくこと。(選手・指導者・送迎保護者を含め)
 - ② 表彰 表彰はしない。
 - ③ 参加費 6000円
 - ④ 申し込みについて
 - ・ 期日 令和3年6月12日(土)から7月2日(金)の間
 - ・ 申し込みは、各チームの責任の下、JBA ホームページより期日厳守で行う。
(1つのチームを複数のチームに分割して出場、或いは、連合チームで出場するチームは、各ブロックのリーグ戦担当者に連絡し、個別で対応する。)
10. 連絡先 各支部理事へ

財務委員会

2021.04.10

1. 令和2年度 事業報告

(1) D-fund 事業（資料1～5を参照）

- ① 第46回 熊日学童五輪 U12（ミニ）バスケットボール大会
- ② 第46回 熊本県 U12（ミニ）バスケットボール大会
兼 第51回 全国ミニバスケットボール大会熊本県予選会
- ③ マンツーマンコミッショナー 指導講習会
- ④ 熊本県 U12 強化練習会
- ⑤ 熊本県 U12 リーグ戦

(2) 県協会事業（資料6、7を参照）

- ① U12活動費
- ② 第34回 火の国旗ミニバスケットボール選手権大会

2. 令和3年度 事業計画

(1) D-fund 事業（資料1～5を参照）

- ① 第47回 熊日学童五輪 U12（ミニ）バスケットボール大会
- ② 第47回 熊本県 U12（ミニ）バスケットボール大会
兼 第52回 全国ミニバスケットボール大会熊本県予選会
- ③ マンツーマンコミッショナー 指導講習会
- ④ 熊本県 U12 強化練習会
- ⑤ 熊本県 U12 リーグ戦

(2) 県協会事業（資料6、7を参照）

- ① U12活動費
- ② 第35回 火の国旗ミニバスケットボール選手権大会

3. その他

- 各支部・ブロックへのアナウンスやお願いが後手になってしまい、ご迷惑をおかけした。今年度は、昨年度の反省を受けて見通しをもった運営をしていく。
- 各支部・ブロックで財務処理をしていただいた強化練習会とリーグ戦については、領収書の不備や精算書の書き方の誤りが多数見受けられた。今年度は、各支部・ブロックの財務担当者や各事業における財務担当者に対して、それらの周知徹底を図ることを目的とした会議を早い段階で実施する。
- 今年度からは、全事業において U12 部会として別途保険に加入しない。各チームで、必ず保険に加入されるようお願いいたします。

審判部 2021年度事業計画

1 2021年度事業計画

(1) 大会に伴う審判研修会

○熊日学童、県大会、火の国旗大会の最終日にて研修（反省会を実施予定）

(2) 2021年度審判講習会【D級】について

○別紙参照 【熊バス協7号】

熊日学童大会に伴い帯同審判の条件がD級以上となっている為、審判D級新規希望の方は6月26日（土）までの受講参加をお願いします。

○B級・C級の更新、新規はeラーニング合格後、実技講習会（1ゲームを利用した評価表での得点方式）を実施する。

○実技講習会に利用する大会

【更新】B級・C級

- ・5月 熊本県高校総体 ・6月台 第49回県優勝大会 ・7月 県中体連総合大会
- ・9月 U15選手権大会予選 ・10月 ウィンターカップ県予選
- ・11月 社会人選手権大会県予選

【新規】B級（3回受験）

- ・5月 熊本県高校総体 ・7月火の山旗争奪大会 ・8月 県高校一年生大会
- ・10月 ウィンターカップ県予選 ・翌年1月 県高校新人戦大会

【新規】C級（1回受験）

- ・7月 火の山旗争奪大会 ・8月 県高校一年生大会 ・9月 U15選手権大会予選
- ・10月 U14地区リーグ戦

*コロナウイルス感染の影響により、開催日程の変更が考えられる。正式にはホームページにUPする。

*U12の各大会におけるチーム帯同審判ライセンスをD級以上とする。

2 その他

(1) 審判ワッペン

○各ライセンスを取得又は更新された方は、日本バスケットボール協会からワッペンが送付されるので必ずワッペンを着用して審判を行う。

(2) ホイッスルカバー着用及び電子ホイッスルについて

○審判される方（公式戦・練習試合）は、新型コロナウイルス感染対策として必ずホイッスルカバーを着用すること。電子ホイッスルを使用される方は、マスク着用で審判を行うこと。

(3) 組織拡大・強化

○上級へのステップアップ

E級→D級→C級→B級→A級→S級

- ・研修会の充実
- ・他のカテゴリーゲームに積極的に参加
- ・上級審判視察

(4) 大会について

○保護者、指導者のマナーの徹底（インテグリティ制度の周知）

○オフィシャルの確実な理解

(5) 審判員の意識

○服装の徹底（審判シャツ・審判スラックス・黒シューズ）。セカンドユニホームを着用の際は2人とも着用していること。

○ルール理解の徹底

○会場やコート上での態度

2021年度 審判ライセンス 熊本県協会実技講習会【D級】についてのお知らせ

(一社) 熊本県バスケットボール協会 会長 桑原洋征

審判委員長 井元誠

実技講習会の情報につきましては随時県協会HPにて更新致します。各自ご確認お願い致します。B級・C級につきましては別途ご案内いたします。

【注意事項】

- ①事前にTeam JBAより申込、受講料のお支払いをお願い致します。 Team JBA以外での申込や当日申込は一切受け付けません。
- ②所属するカテゴリー以外の日程に参加も可能です。
- ③該当するeラーニングを受講・合格でなければ申込できません。
- ④講習会開催日の概ね1か月前からTeam JBAに掲載予定です。 各自でご確認お願い致します。
- ⑤下記予定より変更になる場合があります。
- ⑥講習会参加時は、感染症予防対策へのご協力をお願い致します。 (健康チェックシートの提出など)

D級 実技講習会

主管カテゴリー	内容	日時	場所	備考
社会人	新規(昇格)	5/2(日) AM	北部体育館	TeamJBA: 4/12~掲載予定
社会人	新規(昇格)	5/2(日) PM	北部体育館	
U12	新規(昇格)	6/26(土) AM	鹿央体育館	
U15	新規(昇格)	8/1(日)	未定	
U9	新規(昇格)	8/8(日) AM	未定	
U9	更新	8/8(日) PM	未定	
U18	新規(昇格)	8/7(土) or 8/8(日)	未定	高校生対象
U12 北部・東部	更新	9/4(土)	未定	
U12 熊本市	更新	9/5(日)	未定	
U12 中央・天草	更新	10/2(土)	未定	
U12 南部	更新	10/3(日)	未定	
U18	新規(昇格)	11/20(土) or 11/21(日)	未定	
社会人	更新	7月以降	未定	

お問い合わせ

まずはTeamJBAサポートページを

ご覧下さい。

サポートページを見てもご不明な場合は

青島までお問い合わせ下さい。

(一社) 熊本県バスケットボール協会審判登録担当

青島 早希

TEL: 080-3948-5218

mail: ochanokosai-sakisaki@i.softbank.jp



2021年度 審判ライセンスについてのお知らせ

(一社) 熊本県バスケットボール協会 審判委員長 井元誠

審判登録責任者 青島早希

1. 2021年度 登録

①当該年度の登録手続きを

Team JBAより行います。

※全てのライセンスが毎年度の

登録手続きを行います。

※登録手続き期間：

3/25～6/30【厳守】

2. 登録期間の考え方



●年度をまたいで「補講講習」は、原則不可とする(ライセンス失効後の復活登録は不可/新規で再取得)

※ライセンス保有者が、1年度登録手続きを行わない場合、その次の年度は登録できません。(ライセンスの失効/新規で再取得)

※合格認定の翌1年度内まで、合格認定は有効。翌年度内までに登録手続きがない場合、その次の年度は登録できません。(合格認定の取り消し)

2. 更新eラーニング 受講

①更新eラーニング

・受付期間：4/1 14：00から

・受付終了：6/30 23：00まで【厳守】

・受講可能期間：申込完了日から30日間

・ユーザインターフェース：PC・スマートフォン
タブレットで利用可能。PC版との併用も可能。

・動作環境：■マルチOSで受講可能

(Windows・Macintoshにも対応)

■マルチブラウザで受講可能

(Firefox/Safari/Chrome対応)



4-2. 更新講習受講フロー (C級、D級、E級)

C級、D級、E級審判は、2年に一度(西暦奇数年度)開催される「更新講習」を受講します。

更新講習に合格すると、さらに2年度(翌年度、翌々年度)の登録が可能になります。

※3級インストラクター保有者は、3級1eラーニング受講により、審判ライセンスのeラーニングの受講は不要です。



3. 昇格希望ライセンスのeラーニング 受講



5-1. 上位のライセンスを取得する場合(昇格審査)

すでにライセンスを保有している場合、上位のライセンスを取得するには「昇格審査」を受講します。同一年度内の昇格審査に合格し登録する場合の登録料は、保有ライセンスと昇格後のライセンス登録料差額を納付します。

●ライセンスを新規で取得した方(同一年度内の昇格審査受講)

D級、E級のライセンス取得者(新規登録者)で、同一年度内にC級、D級のライセンス認定・昇格審査を受講する場合、次ページ(5-2)の「新規取得」と同様のフローになります。

※E級ライセンス保有者が、C級またはD級の昇格審査を受講する場合、CD級eラーニングの受講は必要です。

※D級ライセンス保有者が、C級昇格審査を受講する場合、CD級eラーニングの再度の受講は不要です。(同一年度受講の場合のみ)

●ライセンス保有2年以上

ライセンス保有者(継続更新登録者)は、保有するライセンス更新講習会に合格した後「昇格審査」を受講することができます。 ※C級以下は、西暦偶数年度は「更新講習会」の開催はありません。



①昇格希望の方

要確認です!

(E級→D級など)

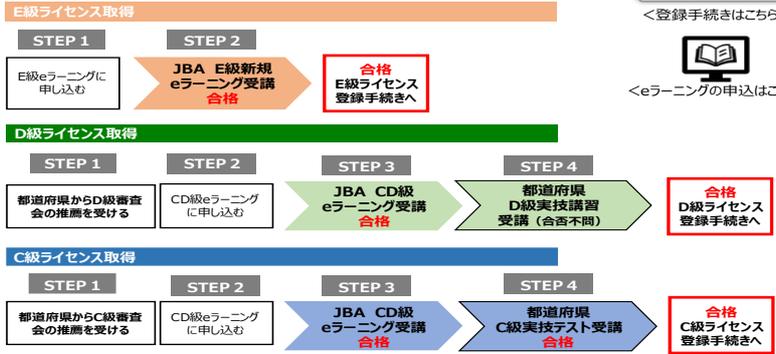
②各eラーニングを受講、合格後でなければ【熊本県協会実技講習会】には申込できません。

③各eラーニングには講義・ルールテスト（合否あり）アンケートなどから構成され、全ての受講・合格が必要です。

④余裕ある申込、受講をお願い致します。

JBA JAPAN 5-2. ライセンスなし（新規取得）の場合

ライセンスなし(新規)の方は、はじめにTeamJBAで、メンバーIDを取得します。すでにメンバーIDを取得済み（コーチライセンス等）の場合は、既存IDを使用します。



4. 熊本県協会実技講習会 受講

実技講習会の情報につきましては随時県協会HPにて更新致します。各自ご確認お願い致します。

【注意事項】

- ①事前にTeamJBAより申込、受講料のお支払いをお願い致します。 TeamJBA以外での申込や当日申込は一切受け付けません。
- ②所属するカテゴリー以外の日程に参加も可能です。
- ③該当するeラーニングを受講・合格でなければ申込できません。
- ④講習会開催日の概ね1か月前からTeamJBAに掲載予定です。各自でご確認お願い致します。
- ⑤下記予定より変更になる場合があります。
- ⑥講習会参加時は、感染症予防対策へのご協力をお願い致します。（健康チェックシートの提出など）

お問い合わせ

まずはTeamJBAサポートページをご覧ください。

サポートページを見てもご不明な場合は青島までお問い合わせ下さい。

（一社）熊本県バスケットボール協会審判登録担当
 青島 早希
 TEL：080-3948-5218
 mail：ochanokosai-sakisaki@i.softbank.jp



マンツーマンコミッショナー

1. 令和2年度事業報告

〈活動〉

- ・ 熊本県コミッショナー講習会(ZOOM) 9月6日、13日(午前、午後)
講師：宮崎県U12育成委員長(前コミッショナー委員長) 酒井朋弘さん
- ・ 県大会指名コミッショナー 11月21日、22日
- ・ 全国マンツーマンディレクター会議(ZOOM) 12月13日
- ・ 火の国旗コート責任者 2月23日
- ・ 各地区大会コミッショナー事業運営

(反省)

- コミッショナー委員同士で意見交換する場があり、共通理解を図ることができた。
- ▲コロナの影響で、実践講習会や公式戦での実践ができず、熊本県全体の技能伝達がうまくできなかった。
- ▲ルール変更について共通理解を図ることができていない地区があった。(赤旗2回目の処置など→相手チームに1本のフリースローが与えられ、そのチームのスローインで再開)

(課題)

- ・ マンツーマンコミッショナーへの理解を広めていく。(保護者含む)
※ディフェンスの仕方が取り上げられているが、オフenseの仕方(オフボールムーブメント)についても考えを広げていく必要がある。
- ・ コミッショナーの人員を確保する。

2. 令和3年度事業計画

- (1)熊本県コミッショナー講習会の開催
- (2)各大会指名コミッショナー
- (3)全国マンツーマンディレクター会議

3. その他

- ・ 指名コミッショナー料について

マンツーマンコミッショナーのてびき

熊本県 U12 部会 マンツーマンコミッショナー委員会

1. コミッショナーの役割

「マンツーマンコミッショナーの設置および競技会(試合)における運用について」に示されている通り、ゲーム中はマンツーマンを監督・管理することが任務です。

- ①ゲームにおいて、マンツーマン推進を図るために、マンツーマンかゾーンかを見極める。
- ②起こっている事象に対して客観的に判定をする。

気になるところを声かけし、子どもたちが正しいマンツーマンでミニバスを楽しむことができるようにすることをコミッショナーの役割と捉えて任務にあたってほしいと思います。

2. コミッショナーの重要な視点

- 1) マッチアップしているか、または、マッチアップしようとしているか

(人=マンツーマン、場所=ゾーン)

→オフェンスのスタート

→カッティングに対して、適切にマークしているか(ついていっているか)

→トラップの後

→ペネトレーションに対するヘルプの後

- 2) オフボールディフェンスのポジショニング、ビジョン(ボールとマークマン)を適切に実行しているか

※首振りには、自分のマークマンを中心に見ているか

3. 審判との連携

- (1) 試合前

TO席で、主審、副審とともに試合を運営していくという意識で、コミュニケーションをとりましょう。

レフリー同士のプレカンファレンスのように、ゲーム前に確認することが大切です。

- (2) 試合中

短い時間ではありますが、クォーターごとに気になることを話し合ひましょう。黄色旗を上げたケースではどういう場面なのか、その後どうなっているかも情報を共有しておきます。

4. 基本的な見方

- ①コミッショナーは立って行くことを基本とします。黄色旗、赤色旗両方を準備します。
- ②ゲームの始まりにはどの程度マンツーマンについて指導されているかを感じ取るようにします。(マッチアップのボイス、スタンス、ポジションのとり方などから)
- ③誰と誰がマッチアップしているかよりも、きちんとマッチアップする意識が感じられるかどうかを重視して見るようにします。(チェック表の記入は、サブコミッショナーと連携をしながら)
- ④ボール保持が変わった時に、ボール周辺ではなく、ボールから遠いプレイヤーのマッチアップを見ることが大切です。誰にマッチアップしているか、ボールサイドとヘルプサイド

を意識しているかを中心に判定します。

- ⑤前半、特にクォーターの始まりにチームのマンツーマンの様子を捉えることが重要です。コーチがマンツーマン、マッチアップのコールなどを意識した声かけをしている場合は、練習で意識して取り組んでいると考えられます。コーチの声かけに耳を傾けることも大切です。
- ⑥気になるときには、ベンチの方に歩み寄り、違反があったと判断したら黄色旗を上げたまま、コーチに声かけをします。(前半はベンチ前でそのチームがディフェンスになります)
※ベスト8以上(目安です)のチームには声かけはしません。
- ⑦ボールが高い位置にある時に、ミドルラインをまたいでゴール下周辺にいるプレイヤーがいた場合は、その3線のとり方に注意をはらいます。そのディフェンスがマッチアップを意識しているか、ドライブがあった時にどうなるか、マッチアップしているオフェンスの攻め気はどうかなど総合的に判断します。
- ⑧スローインの時には、スローインするプレイヤーにマッチアップしているプレイヤーに注意をはらいます。(オフボールトラップで一発赤旗のケースもあるため)
- ⑨トラップがあった時には、オンボールの所よりも残りのマッチアップに注意をはらいます。また、トラップが終息した時にマッチアップの意識があるかどうかを判定します。
- ⑩オフェンスプレイヤーがオフェンスに参加する気がない(あるいはコーチから参加しないでいいと言われている)場合は、ディフェンスにマンツーマンの意識があっても違反しているように見えることがあります。こういったオフェンスからはゾーンであるかどうかを判断する情報は出てきません。(よって旗はあげない)必要であれば、オフェンス側に声かけをすることもあつる。

5. コミッショナーの判定基準の考え方

コミッショナーは、ゲームの状況を考慮しながら判定を行うべきではなく、事象のみに対して客観的に判定する。

→心情やゲーム状況を考慮に入れながら判定することは、判定者の主観が大きく含まれることになり、判定基準の幅が広がることに繋がり、明確性に欠けることになるため。

【マンツーマンディフェンスの基準規則】

1. マッチアップ



図5

全てのディフェンス側プレイヤーは、マンツーマンで、オフェンス側プレイヤーの誰とマッチアップしているか明確でなければならない。

・このマッチアップの基準はマッチアップエリア(3ポイントライン(6.75m)を目安とする:ゴールから7m)内では常に適用される。

・ディフェンス側プレイヤーのアイコンタクト、言葉のサインまたは手のサイン(指さしすること)により、明確に誰とマッチアップしているかが、コミッショナーにわかること。

【マッチアップの3つの原則】

- ・「アイコンタクト」とは、マークマンを意識して、どこにいるかを目でとらえていること。
単なる首ふりはダメ。
- ・「言葉のサイン」とは、ボール、○番（マークマンのNo）、ヘルプ、スイッチ、ローテーションなど声を出してマッチアップを明確にする。
- ・「指さし」とは、自分のマークマンとボールマンとを指さししてマッチアップを明確にすること。単なる指さしのジェスチャーだけではダメ。マークマンをとらえていなければならない。

【基準規則・補足解説】

◆マンツーマンディフェンスの見分け方

- マンツーマンの意識がある。（アイコンタクト・声のサイン・手のサイン・ポジション 等）
- ボールや相手とともに動いている。
- 相手チームのフロントコート内のマッチアップエリア付近からはマンツーマンディフェンスを始めている。
（オールコート、ハーフコート等ディフェンスをし始める位置を定めない。）
- マッチアップエリア以外において、チームとして個々のオフenseに対してピックアップするディフェンスを行う場合は、スローインするオフenseにマッチアップしなければならない。

◆オールコートのディフェンスの対応

- ヘルプサイドのディフェンスは、距離における規定はないがミドルラインとの位置関係は、基準規定通り。
- ワンパスアウェイ、ツーパスアウェイにおけるディフェンスのボール ONLY はゾーンディフェンスであることの確認。

2、プレスディフェンス

チームがプレスディフェンスを採用した時（フルコート、3/4 コート及びハーフコート）でもマッチアップの基準に合致すること。

注意点：様々なゾーンディフェンスまたはコンビネーションディフェンスは、マッチアップエリア以外でも不正である。



図9

【赤旗を上げるタイミング】

赤旗を上げるタイミングは、黄色旗が上がっている状況（違反している状況）のときに、その違反しているプレイヤーにより明らかにオフense側のプレーが影響を受ける場合は、赤旗を上げるようにしなければならない。

【例1】

ヘルプローターション後に、ヘルプサイドオフenseプレイヤーのオフボールディフェンスマンがボールサイド側に残ったまま（黄色旗が上がっている状態）で、次のドリブルペネトレーションに対してヘルプディフェンスすることは許されない。



図6

を受けパスカットされたりしたときには、

【例2】

ボールを持っている選手にトラップが仕掛けられない場面の時、

- (1) ドリブルが行われている時、またはドリブルが終わった時
- (2) パスが空中にある間に移動できる距離で、パスを受けた瞬間にトラップを成立させることができる時
- (3) 移動が容易に行える距離にある時（自分のマークマンとボールマンの距離の目安：2～3m）

トラップ（ダブルチーム）に行き、ヘルドボールにしたり、ボールを奪い取ったり、またはそのことの影響

3、オンボールディフェンス



図4

ディフェンス側プレイヤーのポジションは、ボールとリングの間に位置し、距離は最大1.5メートル、つまりシュートチェックと1対1のドライブを止められる距離であること。

オフense側プレイヤーがボールをレシーブした時、ディフェンス側プレイヤーがボールマンにつく意図が明確にわかる、上記した位置と距離にポジションチェンジをすること。

4、オフボールディフェンス



図5

ディフェンス側プレイヤーは常にマッチアップするオフense側プレイヤーが見えるか、感じられるように移動しなくてはならない。ボールの逆サイド側（ヘルプサイド）のディフェンス側プレイヤーは、自分のマークマン（オフense側プレイヤー）及びボールも見えるポジションを取ること（ボールとマークマンを見る）。

ボールがドリブルまたはパスで動いた場合、全てのディフェンス側プレイヤーはボールと共に動かなくてはならない（ボールが動けば、ボールとオフense側プレイヤーが見えるポジションと一緒に動く）。ただし、フェースガードで守る場合はその限りではない。

ボールを保持していないオフense側プレイヤーがポジションを変えた場合、ディフェンス側プレイヤーもオフense側プレイヤーと共にポジションを変える。オフボールで、スクリーンが無い状況でのスイッチは禁止する。ただし、ミスマツ

子を解消するためにスイッチすることは可能。(ミスマッチプレイヤーどうしが主体的にスイッチする場合)



図8

全てのヘルプサイドにいるディフェンス側プレイヤーは、最低限片足はヘルプサイドに置かなくてはならない。ボールサイドとヘルプサイドの境界線は、ミドルライン（リングとリングを結ぶ線）である。ただし、ヘルプまたはトラップに行く場合を除く。

全てのポジションで、ボールを持っていないオフェンス側プレイヤーをトラップすることは違反である。

【理論】

ワンパスアウェイ、ツーパスアウェイの時、ボール中心は構わないが、ボール ONLY となってはいけない。

5、ヘルプローターション



図13

ボールを持っていない選手にマッチアップするディフェンス側プレイヤーは、リングを守るために、オンボールディフェンス側プレイヤーをヘルプできる。

オンボールディフェンス側プレイヤーがペネトレーションを止められず、抜かれた場合、リングへ向かうドリブルペネトレーションに対しては、ヘルプディフェンスが許される。オフボールのオフェンス側プレイヤーが、リングへカットすることをヘルプすることも許される。



図14

オフボールディフェンス側プレイヤーは、ヘルプディフェンスのために一時的にディフェンスポジションを変えること（ヘルプローターション）が許される。ただし、ヘルプディフェンス後、全てのディフェンス側プレイヤーは、直ちにオフェンス側プレイヤーとマッチアップ（前記した方法で明確に）しなければならない。

6、スイッチ

スイッチはスクリーン、トラップ後、ヘルプ後と“ラン&ジャンプ”の状況で許されるが、オフボールオフェンス側プレイヤーのポジションチェンジに対するスイッチは違反である。

ディフェンス側プレイヤーがスイッチした場合、プレー中に、ディフェンス側プレイヤーが直ちに新しいオフェンス側プレイヤーとマッチアップ（前記した方法で）したことが、コミッショナーに認識できるように明確にすること。

7、トラップ



ボールを保持している選手をトラップすることは許される。ただし、トラップ後は直ちにマッチアップを明確にしなければならない。

ボールを持っている選手にトラップが仕掛けられる場面は次のとおり。

- (1) ドリブルが行われている時、またはドリブルが終わった時
- (2) パスが空中にある間に移動できる距離で、パスを受けた瞬間にトラップを成立させることができる時
- (3) 移動が容易に行える距離にある時（自分のマークマンとボールマンの距離の目安：2～3m）

○トラップ後とは、トラップされた選手からボールが展開された（さばかれた）時点を用いる。その時は、直ちにマッチアップ基準を満たすようにプレーしなければならない。

すなわち、マッチアップの3つの原則により、マッチアップを明確にしなければならない。

6. 違反があった時

(1) 赤旗について

○1回目の赤旗は「警告」です。主審は、TO席の前に両チームのコーチを集め、コミッショナーからの説明後に、当該コーチに対し、警告（1回目）であることを明確に伝える。この間、副審はコート内の選手を把握し、すぐにゲームが再開できるようにその場に待機させる。コーチから選手に説明が必要な場合、TO席前にコート上の5人の選手を集め、説明を行わせた後、速やかにゲームを再開させる。

○2回目の以降の赤旗は「マンツーマンペナルティ」となります。主審はTO席の前に両チームのコーチを集め、コミッショナーからの説明後に、当該コーチに対し、マンツーマンペナルティを宣する。（相手チームに1本のフリースローが与えられ、そのチームのスコアラーステーブルの反対側のセンターラインの延長上からのスローインで再開する。）※2020年度から

(2) テクニカルファールについて

黄色旗で声かけして指導してくれない時は、改善（選手のプレーについての改善）されていなければ赤旗を上げます。そこではコミッショナーから指導するように促すので、それでも指導してくれない時は、ゲームの運営の妨げになっていますので、テクニカルファールを主審が宣します。また、コミッショナーに対して、暴言等がある場合もテクニカルファールを主審が宣します。

7. 熊本県のチームに気を付けていただきたいこと

- 手のサイン等があっても「明確に」という文言が当てはまらない場合、コミッショナーが「マンツーマンディフェンスをしていない」と判断する場合がある（体の向きやポジショニングの指導をお願いします）。
 - オフボールディフェンスにおいて、ボールとマークマンの位置を確認し、自分のポジションを確定するための首振りには認められるが、ポジションを固定（動かない）しての首振りは「常に」という文言に反する。
 - オフェンスが明らかなアイソレーションの時は、自分のディフェンスを少しでも捉えていればこの限りではない（「常に移動しなければいけない」ではない）。
 - 制限区域内にオフェンスがいる時点では、「予測に基づいてボールを持っていないオフェンス側プレーヤーをトラップすることは許される」とあるが、あくまでトラップが許されるだけであり、トラップとは三原則に基づいたトラップのことである。（ボールマンディフェンスが制限区域内を守るために、中途半端なポジションを守ることは許されない）。
 - （熊本県では）赤旗が上がったが、ブザーが鳴らずに速攻が決まった場合でも、赤旗が上がった時点で違反行為があったとみなし、赤旗が上がった時点までゲームを戻すため、ノーカウントとする。
- ※基本的には、このようなことが無いようにコミッショナーをされる方は気を付けてください。

8. U12とU15の相違点

- ・トラップ三要件（U12）
- ・技術不足は罰しない（U12）
- ・予測に基づいていると判断した場合は旗をあげない（U15）
- ・4Q、OTの最後の2:00における違反は1回目でも赤旗の対象とできる（U15）
- ・4Q、OTの最後で赤旗があがったまま時間が終了した際に、フリースローを行っても勝敗に関係のない場合は処置しない（U15）
- ・マンツーマンペナルティによる退場：U12は3個、U15は2個

9. おわりに

「マンツーマンディフェンスの基準規則」の「判定に際しての留意点」にもありますが、コミッショナーの役割は誤って違反した選手を積極的に探し取り締まることではありません。

マンツーマンを普及、推進し、円滑に試合運営を行うことが最大の目的です。

つまり、子どもたちが正しいマンツーマンを身に付け、バスケットボールに親しみ、楽しみ、バスケットボールに生涯関わり続ける素地を養うことが大切だと思います。

クォーター間、ハーフタイムなどで審判とコミュニケーションをとったり、コーチにしっかりと説明したりしながら、子どもたちのために円滑な試合運営を心がけてコミッショナーの任務を担っていただきたいと思います。

また、ディフェンスだけに目を向けるのではなく、オフェンスの仕方についても合わせて考えていくようにしましょう。マンツーマン推進の根幹には、「個の育成」があります。子どもたちのレベルアップのためにも熊本県として取り組んでいければと思います。

2020年度 DC事業（U12）活動報告

1 地区育成センター（地区DC）

○地区DC練習会及び選手選考会

- ・ 2～3時間程度 場所：各地区で決定
- ・ 今年度は「各地区DC」を母体としたチームで火の国旗選手権大会に参加した。
- ・ 各地区で1～5回程度の練習会を行い、火の国大会に臨んだ。

2 県育成センター（県DC）

- ・ 各地区DCにおいて、県DCへ選出する選手の選考会を行う。
- ・ 県DCは、地区DCより選出された選手を対象に20名程度を選出し、練習会を行う。
- ・ 20名以内の選手の中から九州DCに参加する選手（男女4名ずつ）を選出する。
※本年度はコロナのため実施されていない。

（トライアウト期日）

日程及び会場 令和2年11月29日（日） 宇城市立豊川小学校体育館（男子）

令和2年11月29日（日） 宇城市不知火町体育館（女子）

※U12 育成選手トライアウト（今年度は地区より推薦）に関しては、昨年度選出していた選手（前年度U11選抜）に加え、合計15名ずつを選出した。

※九州DCは実施されなかったが、U13へとつなぐためにも県として15名を選出した。

3 U11 育成センター（11月～1月に実施）

- ・ 県DCとしてトライアウトを行い、U11の15名程度を選出する。
- ・ トライアウトは各地区から推薦された選手の中から選考を行う。
- ・ 各地区から推薦する選手は、各地区の登録チーム数及び地区大会の結果等を勘案し、決定する。

（トライアウト期日）

日程及び会場 令和2年11月28日（土） 宇土市立宇土小学校体育館（男子）

令和2年11月28日（土） 宇城市不知火町体育館（女子）

（U11 練習会）

- ・ 12月19日 松島総合センターアロマ（男子）
- ・ 12月27日 文政小学校（女子）
- ・ 1月 9日 文政小学校（女子）

※緊急事態宣言により休止

- ・ 2月14日 天草市民体育館（男女）
- ・ 2月21日 文政小学校（男女）

（火の国旗選手権大会）

- ・ 2月23日 大矢野総合体育館 松島総合センターアロマ

2021 DC実施計画（案）

U12					U11
月	地区（ブロック）DC	県DC（U12）	九州DC（U12）	活動内容及び備考	県DC
4			（指導者講習会のみ） 今年度は実施しない		今年度は実施しない
5					
6	U12県トライアウトに向けた地区トライアウト			地区DC後、県DC トライアウト	
7		U12県トライアウト (ZOOM講習会②含む)			
8	練習会① (チームからの推薦者)	練習会①		地区の練習会は、各チームからの推薦者で活動する	
9	練習会②				
10		練習会②			
11					
12	練習会③				
1		練習会③			
2		※		※はDCとは別活動	
3					
回数	4回	5回		1回	

・地区（ブロック）DC、県DCはともに、トライアウト、また練習会の度に参加費（500円）を徴収する。

U12地区DC・県DCについて補足説明

- ・U12地区トライアウトは、県DCへの選手を選出するものである。8月以降の練習会へ参加する選手を選考するものではない。
- ・U12地区の練習会は、各チームから2～3名程度選手を募り、バスケットボールの普及活動を目指す。男子、女子共に20～30名程度が望ましい。
- ・地区DCは、基本的にブロック（6ブロック）で実施する。（北部、東部、中央、南部、天草、熊本市）
- ・U12地区の練習会は、熊本市など人数が多く集まる可能性がある地区は、ブロックを分けて地区DCを行ってよい。
- ・地区（ブロック）DCの回数は、地区の実情に応じて変更して構わない。
- ・地区（ブロック）DCは火の国旗のチーム作りとは異なるため、個人の技術向上を中心とした講習内容とする。
- ・県DC（U12）のトライアウトは、地区（ブロック）DCから推薦のあった選手が参加できる。（各ブロックから5名以内）
- ・九州DC（指導者講習会）後、県DCコーチ主導で伝達講習会を行う。U12選抜選手はモデル選手として参加する。
- ・地区（ブロック）DCごとに男女コーチ、男女マネージャー（合計3～4名）を決定しておく。（マネージャーの兼任は可）

ZOOM講習会について補足説明

- ・①DC指導者対象の講習会、②U12県DC、③U11県DCそれぞれのトライアウトに際して講習会を計画。
- ・講習会には、各地区のDC委員会スタッフ（マネージャー、男女HC、AC）が参加する。
- ・講習会の内容は、DC活動のねらいや実際の進め方等を予定する。

【問い合わせ先】
（一社）熊本県バスケットボール協会
DC委員会 U12DCマネージャー
本田 壮平
mail : honda_5559@yahoo.co.jp
phone : 090-4984-5354

令和3年度 活動計画

指導者養成委員会

【コーチ養成講習会・リフレッシュ研修会】

- C級コーチ養成講習会
開催予定：9月～11月頃
受講回数：3回

- D級コーチ養成講習会
開催予定：7月頃
受講回数：2回

- E級コーチ養成講習会
eラーニング PCにて受講可能
開催予定：4月末頃

- リフレッシュ研修会
以下の講習会のうち、いずれかをリフレッシュ研修会とする予定

【講習会】 以下の講習会のうち、いずれかを実施予定

- ① 熊本ヴォルターズ講習会

- ② ZOOM（リモート）講習会
低学年（キッズ）・高学年（U12）・指導者
それぞれのカテゴリーに分かれたリモート講習会

- ③ 熊本回生会病院 理学療法士による講習会
・体幹・ストレッチ等の実技講習会
・外傷予防トレーニング講習会

- ④ 医科学講習会（県協会主催）
熊本回生会病院 副院長 鬼木泰成先生

- ⑤ キッズインストラクター講習会（キッズ主催）

【お知らせ】

- 新システムについて
Team JBAのシステムが新しくなりました。
ポイント反映等の関係により、システムでの手続きがうまくできないという問い合わせがありました。→4月10日以降に手続きを行ってください。
- 登録手続きについて
JBA 公認 D 級以上のコーチライセンスをお持ちの方および新たに取得された方は、
2021年3月25日（火）～9月30日（木）までに登録手続きを行ってください。

事業部

1. 令和2年度事業報告

<月別活動>

- 11月 県大会速報版ブログ掲載
県大会結果を各報道機関に送信
- 2月 火の国旗大会速報版ブログ掲載
火の国旗大会結果を各報道機関に送信

<常時活動>

- ・Webページの適宜更新 ※本年度より県協会のHPを利用。
- ・申込用紙の掲載（JBA登録方法・各大会申込用紙掲載など）
- ・その他、U12関連の情報を随時掲載している。

2. 令和3年度事業計画

- (1) 報道機関への新聞掲載依頼など
- (2) ホームページの運用

※本年度より、熊本県バスケットボール協会のホームページと、ブログを併用。

- ・熊本県バスケットボール協会 (<https://kumamoto-basketball.jp/>)
- ・U12部会ブログ (<https://blog.goo.ne.jp/kumamotominibas>)

※「支部便り」の扱いについて

U12部会ブログのように、ブログ形式等での運用をお願いいたします。

3. 以上の件に関する連絡先

U12部会事業部委員長 溜淵 利明

(メール) kumakidsba@yahoo.co.jp (携帯) 090-2512-3932

令和3年度(2021年度) チーム及び個人登録手続きについて

令和3年(2021年)4月10日

U12部会 総務 藤本

今年度も、日本バスケットボール協会(JBA)の「Team JBA」システムに沿って登録作業を行っていただくことになります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

つきましては、以下の登録手続きが必要になりますので、手順を確認していただき、登録作業をお願いします。詳細は、JBAのHP(<https://team-jba.jp/>)上に掲載されているマニュアルを参照してください。

※今回、システムが変更されておりますので、始めにパスワードの再設定が必要となります。

- 1 JBA(日本バスケットボール協会)へのチーム登録および個人登録
- 2 熊本県バスケットボール協会へのチーム登録および個人登録
- 3 各郡市協会への登録(各郡市の規定に沿って登録すること)

上記全ての登録を期限内に済ませることで、県協会が主催する大会「熊日学童オリンピック・県大会(郡市予選を含む)・火の国旗選抜大会」への参加が認められます。余裕をもった早め(締め切り5/31)の申請をお願いします。

【登録完了日は令和3年5月31日 ただし、チームの追加登録は9月30日】

※その後の個人の追加登録はできるが、登録承認後2ヶ月間は県協会が関係する大会等の参加はできない。

1・2 JBA(日本バスケットボール協会)へのチーム・個人登録 および熊本県バスケットボール協会登録について

インターネットで日本バスケットボール協会のサイト **Team JBA URL: <https://team-jba.jp>** へ行き、指示に従って登録を進めてください。(新しくなっています。)

JBAサイト内にあるマニュアルを参照されるとスムーズに進めることができます。

※別チームから移籍等で追加登録する場合は、選手の【ID、カナ氏名】を入力し、該当者を検索後、情報等を更新された上で、追加登録処理を行ってください。

選手の新規登録(IDをまだ持っていない選手)の場合は、必要な情報等(氏名・身長・学校名など)を入力して、登録を行ってください。

※登録承認後は、手順に沿って「支払い」を行います。手続きから、支払い完了までの期限が設定されていますので、期限を過ぎないように、コンビニエンスストア等で請求額を納めるようにお願いします。

登録時に必要なもの

- インターネットに接続可能なPC(タブレットなど)
- チーム責任者のメンバーID(パスワード)
- コーチ・審判(必ず1名以上の登録が必要)
- 登録料

・日本バスケットボール協会チーム登録	1チーム	2000円
・日本バスケットボール協会個人登録	(10歳以上) 1人	800円
・県バスケットボール協会チーム登録	1チーム	1000円
・県バスケットボール協会個人登録	1人	400円

計 3,000円+人数×1200円

別途、1回につき、振込手数料268円(税込)がかかります。

この金額は、前述の1・2の登録に関するものです。インターネット上で登録を済ませることで、JBAから届く請求金額を示しております。

10歳未満の選手の個人登録費は、県協会に納める400円のみとなっています。

3 各郡市協会への登録について

問い合わせ先：各郡市協会担当者

各郡市協会によって異なりますので、各郡市の支部理事から詳細はお聞きください。

「Team JBA」を使ったU12部会の大会参加申込について

U12部会総務委員会

U12部会では、令和3年度の県関係の大会参加の申し込みについて、「Team JBA」を使用する場合があります。本年度からシステムが変わりましたので、URLにご注意ください。

詳細は、それぞれの大会要項の申し込み方法で記載しますので、そちらをご覧ください。なお、各支部の大会につきましては、各支部にお尋ねいただきますよう、よろしくお願い致します。

(大会参加申込を申請する手順)

システムの操作関係の手順の詳細は、「Team JBA」(<https://team-jba.jp>)の画面右上にある「サポート」→「マニュアル」→「大会申込」をクリックして、参照

○「Team JBA」(<https://team-jba.jp>)にアクセスします。

○画面右上の「ログイン」ボタンをクリックし、必要事項を入力してログインします。

(STEP1) 申し込みたい大会を選択して、申し込みます。

「チーム」→「大会申込」→「申込」

(STEP2) 申込情報を入力します。

申込担当者情報、スタッフ、申込種目情報を入力する。

(STEP3) 支払い方法を選択し、期日までに支払いを済ませます

※システム手数料として、1回につき、273円(税込)が発生します。

※期限までに支払いがない場合、申込は自動的にキャンセルとなります。また、申込期限を過ぎてしまった場合は、一切申込ができなくなりますので、ご注意ください。

※ご不明な点等ありましたら、必ず各支部理事に一度尋ねていただきますよう、お願いいたします。

保 存 版

緊急連絡などのメール配信 『熊本ミニバス安心メール』について

春風の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、熊本県バスケットボール協会U12部会では、一斉メール配信システム「熊本ミニバス安心メール」を導入しております。大変お手数をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

下記〈留意事項〉をよく確認されて、ご登録をお願いいたします。
(昨年度の登録者の方は、必要ありません。)

新規の方は、4月30日までに必ず登録をお願いします！

※必要な情報等はメールにて連絡しますので、必ず早めに登録していただきますよう、お願いいたします。

支部からの連絡

10月〇〇日からの秋季大会監督会議を9月△△日(△)19時より□□□□会議室で行います。
申し込み用紙2枚と、参加費を忘れないように持参してください。
※各支部のみの連絡もできます。
各支部の代表者からの連絡となります。

常任理事会の案内

〇月×日(月)は、常任理事会です。お忙しいところを恐れ入りますが、参加をお願いします。
今回の議事は、△△△の事項を中心に会議を行います。

配信される 内容の一例



部会からの緊急連絡

本日の〇〇の試合は台風の為中止とします。今後の対応については、決定次第、ホームページにてお知らせします。

部会からのお知らせ

県大会最終日の結果をホームページにアップしました。ご確認ください。

指導者へのお知らせ

〇月×日(土)は学童オリンピック大会の組み合わせ抽選会を下記の通り開催します。必ず各チーム1名の参加をお願いします。
～記～ 場所:益城町総合体育館第一

〈留意事項〉

- ①登録された個人情報は、配信以外に使用することはありません。
- ②受信には通常のメール受信料がかかります。
- ③メールアドレスを変更された場合は、再度空メールを送り再登録してください。
- ④登録はU12部会関係者の方に限らせて頂きます。
- ⑤メールシステムの利用料は、下記2社の協賛により無料ですが2ヶ月に1～2度、協賛頂いている旨のお知らせメールを配信します。協賛事業所に個人情報が開示されることはありません。

「熊本ミニバス安心メール」を支えていただく協賛事業所

●大型ソフピソフセンター ゆめタウンはません ●あすを読む 熊本日日新聞社

熊本ミニバス (U12) 安心メール 登録のしかた

1

ケータイから、
min@gw.ansin-anzen.jp
に空メールを送信します。

※空メールとは・・・
件名、本文を入れずに送信するメールのことです。
※スマートフォンでの空メール送信は件名に任意の
1文字(「あ」等)を入力してください。

QRコード



《登録フォーム表示 サンプル》



《登録画面表示 サンプル》

※は必須項目です
ご登録メールアドレス
xxxxxxx@docomo.ne.jp
登録者名(ニックネーム)
登録者所属 *
○指導者
○保護者等
所属(複数選択可)
 荒尾
 玉名
 山鹿
:
チーム名
入力内容確認 キャンセル

2

登録フォームが返信されます
ここ (URL) をクリックしてください

※返信がない場合は携帯の指定受信設定を
お願いします。下記 ⚠ を参照をお願いします。
※URL付メールを拒否していると返信が来ない場合があります。
詳しくは携帯電話ショップにてお問合せください。

3

「本登録画面へ」ボタンをクリックし、出てきた画面(左図参照)
の登録項目を入力し最後に「登録」ボタンを押して下さい。

※登録状況が把握できるよう、実名での登録をお願いします。
※お名前等の本登録がない場合はメールが配信されませんので、
必ずお名前等の入力をお願いします。



「空メール送信後、返信が来ない」等の理由で、空メールを2回以上
送信された方へ！

空メールの送信後返信されてきた画面の下部に「登録内容確認 & 変更」「配信再開」と
表示される場合があります、その場合必ず「配信再開」ボタンを押して下さい。
この作業を行わないとメールは配信されません。

このボタンを押し、内容を確認後、再度登録ボタンを押してください。



空メールを送っても返信が届かない方へ！

ドメイン指定受信設定の方法はこちら



<http://tmix.co.jp/mobile/domain/>

お客様サポート電話番号(フリー)

- ◆ docomo (0120-800-000)
- ◆ au (0077-7-111)
- ◆ SoftBank (0800-919-0157)

※ URL付メールも受信許可に、auの場合「なりすまし規制」を「中」以下に設定してください。

設定方法がお分かりにならない場合は、この用紙をお持ちになり携帯電話各ショップに、設定をお願いしてください。

《携帯ショップスタッフの方へ、下記の設定をお願いします。》

- ① ドメイン(anzen.jp)指定受信の設定をお願いします。(メールアドレス指定ではありません。)
- ② URL付メール受信許可の設定をお願いします。
- ③ auの場合「なりすまし規制」を「中」以下に設定して下さい。
- ④ 「空メール送信」 → web接続 → 「会員登録ページ」の表示と会員登録 までの確認をお願いします。



安心メール協賛事業所募集中！

安心メールのしくみ



<http://tmix.co.jp/kyousan/>

安心メール協賛事業所ご紹介



または、「学校安心メール」をYouTubeで検索。

熊本ミニバス安心メール に協力いただく協賛事業所募集中！

上記以外でのお問い合わせは、メールで(ga@tmix.co.jp)へ、
tmix.co.jp のドメインからメールを受信できるよう設定し、

①熊本県バスケットボール協会U12部会 ②お名前③電話番号 ④お問い合わせ内容を記入の上、(株)テクノミックスまでお問い合わせ下さい。

●テクノミックス(<http://www.tmix.co.jp/>)●

U12 県外にて活動申請書 (条件及び提出文書等)

県外にて活動をする際は、下記の条件が満たされた場合は、U12部会の承認を受け活動が認められます。下記の資料等の提出と事前承認の取得を行って下さい。

※県外にて活動（合同練習、練習試合等）を行う際は、感染防止について細心の注意を払い各チームでの感染対策を実施してください。

～申請書～ ※活動7日前までに承認申請

自チームデータ	承認届け 作成期日	2021 年 月 日	
指導者名		ライセンスID	
チーム名		支部名	
自宅住所			
携帯番号		メールアドレス	

1 県外チーム

指導者名		ライセンスID	
チーム名		県名	
携帯番号		メールアドレス	

2 大会名（練習試合名）

大会名		会場名	
チーム数		会場の大きさ	1・2面
入場者制限	あり なし	応援席（2階席など）	あり なし

	提出及び確認文書等	申請	承認
1	交流先責任者データ（上記欄に記入）		
2	大会、合同練習、練習試合の会場データ（上記欄に記入）		
3	大会要項及び練習試合予定表（データで提出：データを添付する）		
4	参加予定者リスト（データで提出：参加者リスト）		

申請先

メール

kumamoto_u12@yahoo.co.jp

（申請書等 提出先）

担当者

U12感染対策委員 坂田

※感染対策についての相談窓口は、U12部会感染防止対策担当の坂田まで



バスケットボールを応援して下さる保護者のみなさまへ

バスケットボール界から暴言・暴力を根絶するため、アンケートにご協力ください！

＜アンケート実施の趣旨＞

公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）では、子どもたちの健やかな成長のために、バスケットボール界から「暴言暴力の根絶」を目指して活動しています。

2018年度には「インテグリティ委員会」を新たに組織し、バスケットボール界から「暴言暴力の根絶」に向けた取り組みを強化し、特に試合中の暴言や暴力的行為に対して、テクニカルファウルを適用することについて改めて徹底を図り、一定の効果上げています。

今後は、「日常の練習環境」における暴言暴力の根絶について、重点を置いて取り組んでいきたいと考えています。そのために、保護者のみなさまから率直なご意見を伺い、「見える化」して、課題解決に取り組んでいきたいと思ひます。

みなさま一人ひとりの声をお聞かせいただき、バスケットボール環境を変えることに繋げていきたいと思ひますので、ご協力をお願いします。

「保護者アンケート（約5分）」の回答にご協力をお願いします！

○保護者アンケートへのアクセス方法

- ・次のURLからアクセス：http://www.*****.**.**
- ・右のQRコードを読み取ってアクセス：

○アンケートは、●月●日から●月●日の期間で受け付けています。



※アンケート結果は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

※JBAの「暴言暴力根絶」の取り組みに活用される他、研究資料として、関係する学会や団体への発表等に活用されることをご了承ください。

★JBA「暴力暴言根絶」の取り組みもご覧ください。

・JBAからの新メッセージ

「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム ～暴力暴言根絶～」発表のお知らせ

<http://www.japanbasketball.jp/integrity/49024>

・「CLEAN THE GAME」キャンペーン実施のお知らせ

<http://www.japanbasketball.jp/integrity/53427>

※ キャンペーン動画も掲載しています。

U12カテゴリー「指導行動の指針」

JBA U12カテゴリー部会

U12カテゴリーから「暴言・暴力」を根絶し、子どもたちが「楽しく」プレーできる環境をつくるため、指導者の皆さんには「指導行動の指針」として、つぎのことを意識して、指導に当たっていただきたいと思います。

<やってほしいこと>

- ・ はげます
- ・ 元気づける
- ・ 委ねる
- ・ 引きだす・導く
- ・ 判断させる
- ・ 主体性を育てる

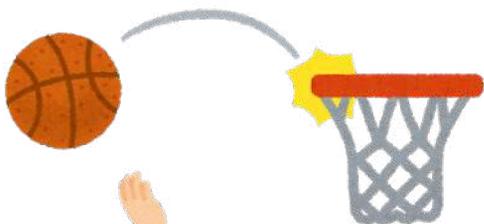


ナイスプレー！
その調子！！



<やってほしくないこと>

- ・ 怒る
- ・ 怒鳴りつける
- ・ 指示ばかりする
- ・ 威圧する
- ・ 判断させない
- ・ 支配する



なにやってるんだ！
言った通りにやれ！



みなさんの指導は
どうですか？